

《目次》

資料 1

(パブリック・コメント用)

アンケート調査結果について ……2P～

コミバス聞き取り調査結果について
……11P～

コミバス「みらい号」の利用実績について
……15P～

アンケート調査結果

目的：今後の地域公共交通の方向性を定める基礎資料とするため、アンケート調査を実施

対象：市内在住の15歳以上の男女3,000人及びバス利用者

方法：・郵送による配布・回収（無記名）
・コミュニティバス利用者（車内にアンケート用紙配置による配布）

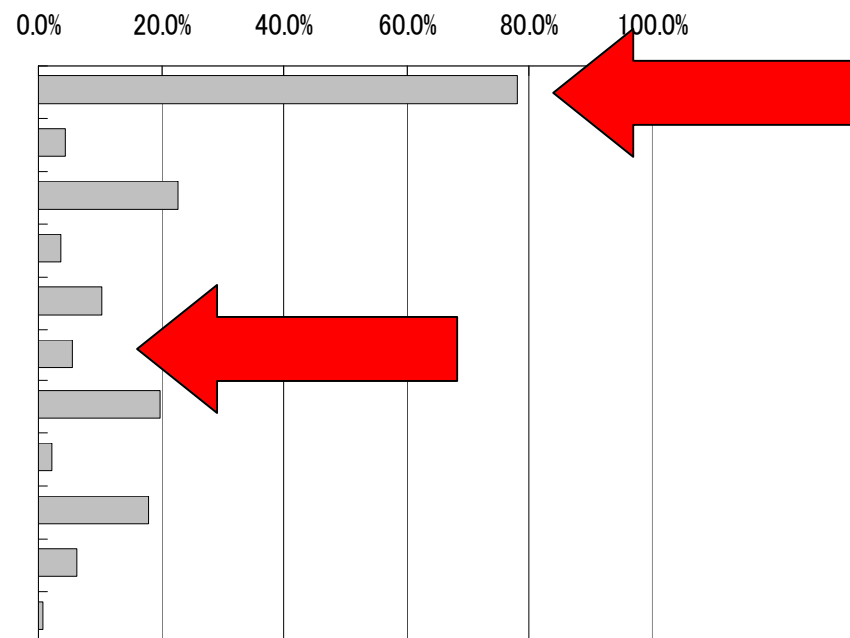
期間：平成23年10月28日～11月30日

回収率：46.1%（有効回答数1,382票）

①外出時の交通手段について

問2 普段、外出する際はどのような交通手段を利用していますか。(複数回答)(N=1,382)

	票数	%
1 自家用車	1,078	78.0%
2 バイク	62	4.5%
3 自転車	314	22.7%
4 タクシー	53	3.8%
5 路線バス	142	10.3%
6 コミュニティバス	76	5.5%
7 家族による送迎	273	19.8%
8 知人による送迎	32	2.3%
9 徒歩	246	17.8%
10 その他	87	6.3%
不明	8	0.6%

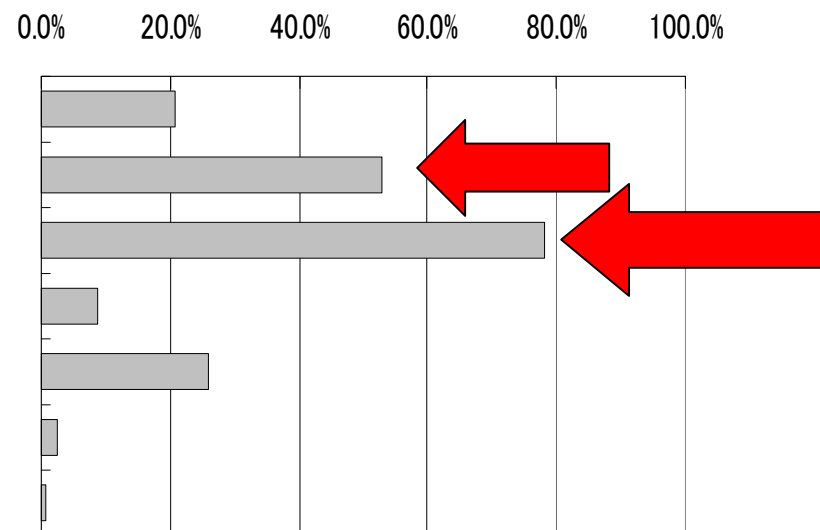


- ・ 78%が「自家用車」利用
- ・ 30歳代～50歳代は9割が自家用車利用
- ・ コミバスは、わずか5.5%の利用

②主な外出目的について

問3 主な普段の外出の目的について教えてください。(複数回答)(N=1,382)

	票数	%
1 通院	286	20.7%
2 通勤・通学	733	53.0%
3 買い物	1,080	78.1%
4 公共施設の利用	121	8.8%
5 娯楽・レジャー	358	25.9%
6 その他	36	2.6%
不明	9	0.7%

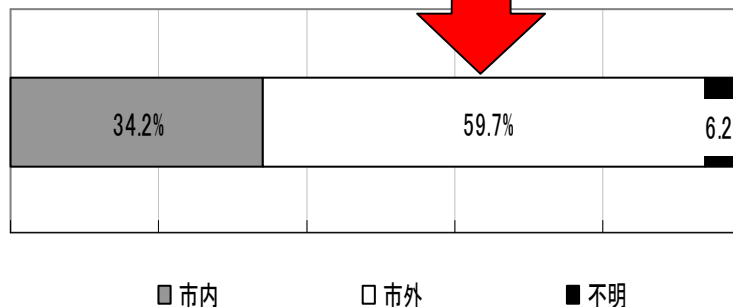


- ・ 外出目的は「買い物」が最も多く78.1%
- ・ 次いで「通勤・通学」の53%

③ 主な外出先・外出頻度について

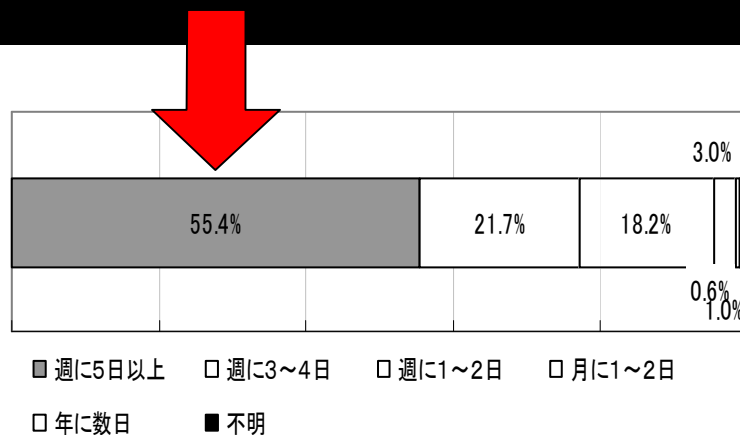
問4 主な外出先は市内・市外のどちらですか。(N=1,382)

	票数	%
1 市内	472	34.2%
2 市外	825	59.7%
不明	85	6.2%



問5 普段の外出はどのくらいの頻度ですか。(N=1,382)

	票数	%
1 週に5日以上	766	55.4%
2 週に3~4日	300	21.7%
3 週に1~2日	252	18.2%
4 月に1~2日	42	3.0%
5 年に数日	8	0.6%
不明	14	1.0%



- ・ 約6割が「市外」に外出
- ・ 55.4%が「週に5日以上」の外出頻度

④コミュニティバス「みらい号」の利用について

問6 コミュニティバス「みらい号」を利用したことがありますか。(N=1,382)

	票数	%
1 利用したことがある	208	15.1%
2 利用したことがない	1169	84.6%
不明	5	0.4%



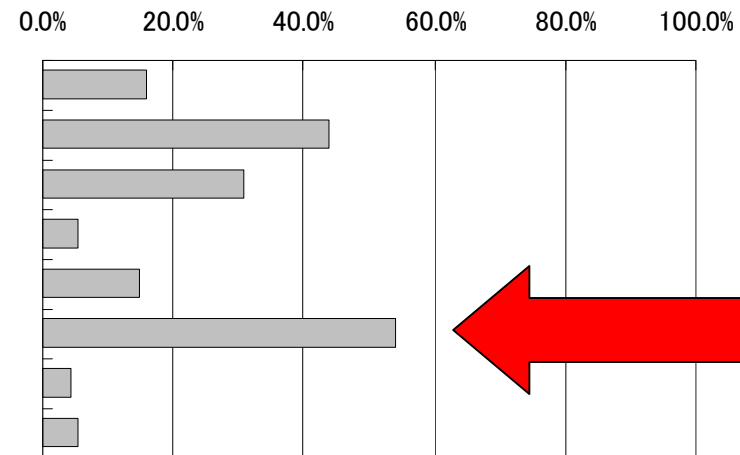
■ 利用したことがある □ 利用したことがない ■ 不明

- ・ 「利用したことがない」が8割以上

⑤コミュニティバスの改善点について

問9 コミュニティバス「みらい号」を利用して、改善すべき点がありますか。(複数回答)(N=208)

	票数	%
1 今のままで良い	33	15.9%
2 運行時間	91	43.8%
3 運行ルート	64	30.8%
4 運賃	11	5.3%
5 乗車時間	31	14.9%
6 便数	112	53.8%
7 その他	9	4.3%
不明	11	5.3%



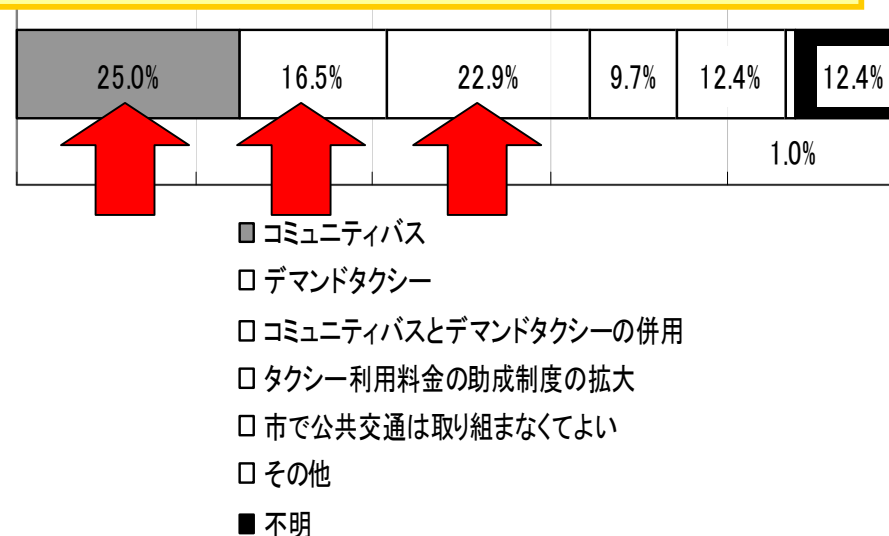
- ・利用者から見た、コミバスの改善点は「便数」が最も多く53.8%

⑥市が実施する移動手段の確保策について

問11 今後、市が実施する移動手段の確保策として、どれが適当であると思いますか。(N=1,382)

	票数	%
1 コミュニティバス	345	25.0%
2 デマンドタクシー	228	16.5%
3 コミュニティバスとデマンドタクシーの併用	317	22.9%
4 タクシー利用料金の助成制度の拡大	134	9.7%
5 市で公共交通は取り組まなくてよい	172	12.4%
6 その他	14	1.0%
不明	172	12.4%

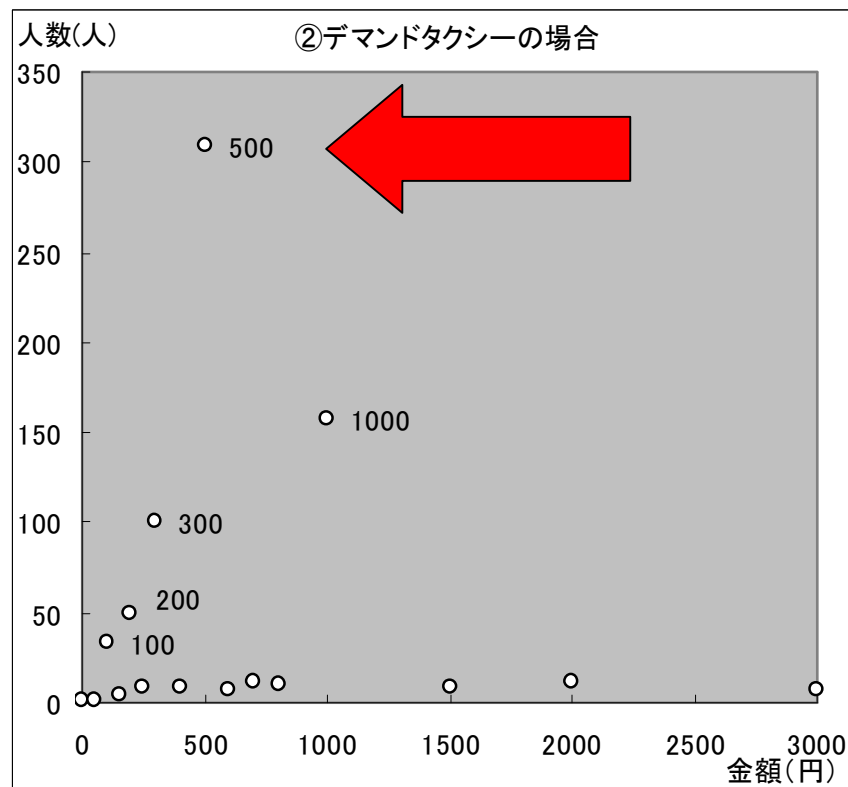
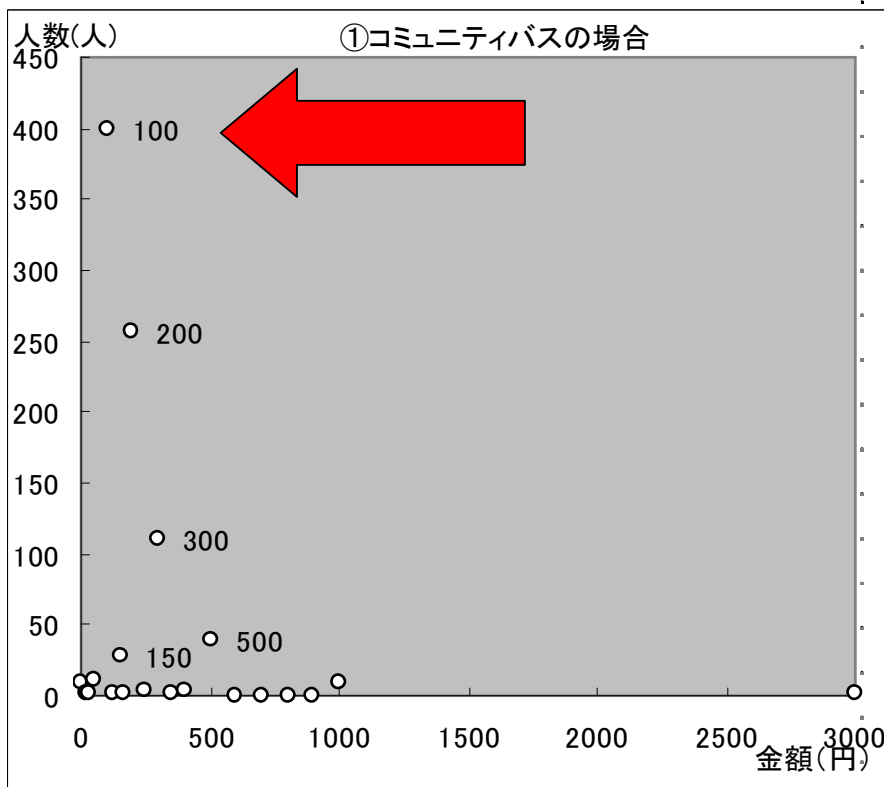
利用者の希望時間帯・乗車場所などの要望(デマンド)に応えるタクシーシステムで、基本的に乗り合わせ。



- ・ 64.4%が「コミバス」または「デマンドタクシー」または「コミバスとデマンドタクシーの併用」を希望

⑦ コミバスやデマンドタクシーの利用料について

問12 1回の乗車で最高どのくらいの料金(助成)までならば公共交通を利用しても良いですか。(N=1,382)



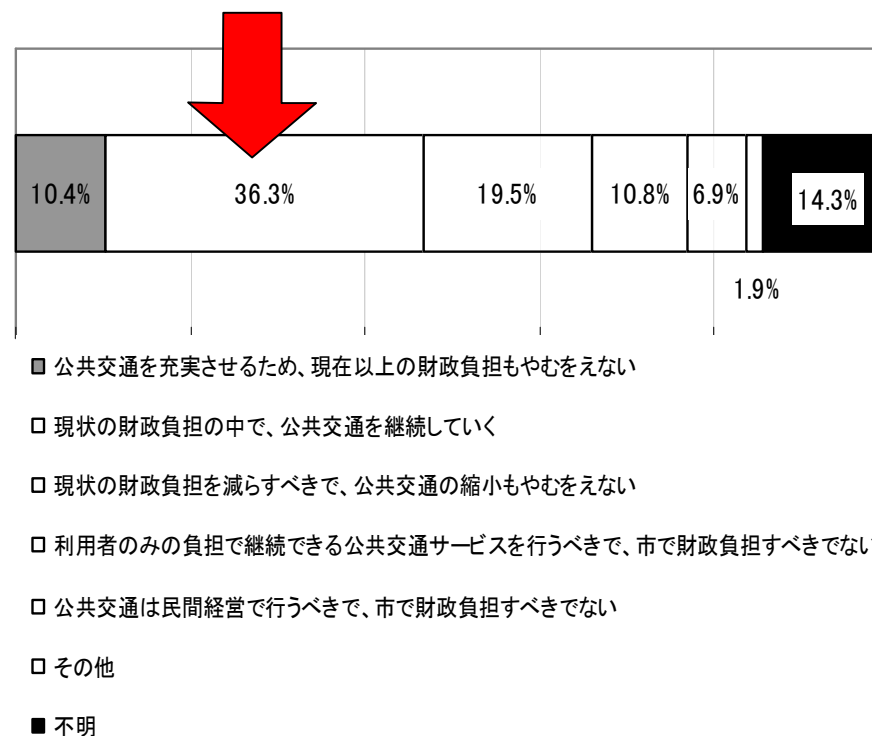
市民が望む利用料金は、

- ・ コミバスは「100円」が最も多く、次いで「200円」
- ・ デマンドタクシーは「500円」が多い

⑧市の税金が投入されることについて

問13 市における公共交通の確保のために、市の税金が投入されることについて、どのようにお考えですか。(N=1,382)

	票数	%
1 公共交通を充実させるため、現在以上の財政負担もやむをえない	144	10.4%
2 現状の財政負担の中で、公共交通を継続していく	501	36.3%
3 現状の財政負担を減らすべきで、公共交通の縮小もやむをえない	269	19.5%
4 利用者だけの負担で継続できる公共交通サービスを行うべきで、市で財政負担すべきでない	149	10.8%
5 公共交通は民間経営で行うべきで、市で財政負担すべきでない	95	6.9%
6 その他	26	1.9%
不明	198	14.3%



- ・ 「現状の財政負担で、公共交通の継続」が最も多く36.3%

コミバス聞き取り調査結果

目的：今後の地域公共交通の方向性を定める基礎資料とするため利用者（現場）の声を調査

対象：コミバス「みらい号」利用者

方法：職員が3ルート全12便に乗車し，乗客に対して，行き先や利用頻度等を聞き取り調査

期間：平成24年4月19日～4月20日

東ルート

調査日	利用人数		主な目的地	
4月19日	1便(9:45~11:10)	17	買い物	15人
4月20日	2便(12:05~13:30)	21	きらくやま	14人
4月19日	3便(15:55~17:20)	15	みらい平駅	14人
4月20日	4便(18:00~19:30)	8	通勤・通学	9人
計		61人	病院	9人
<p>【コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度は「週3~4回」が約半数で、次に「毎日利用」が約4割 ・1便の利用者の目的地は、「きらくやま」と「みらい平駅」が多数 ・2便以降の利用者は「きらくやま」や「みらい平駅」からの帰宅に利用 				

南ルート

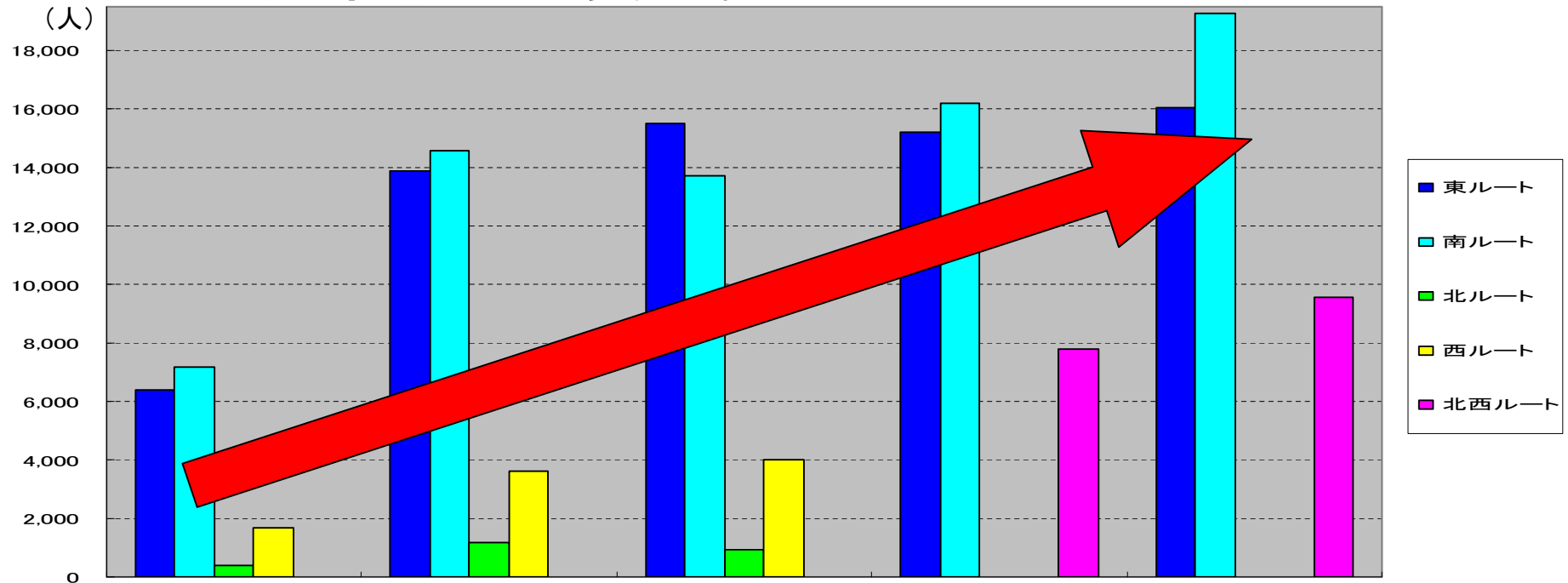
調査日	利用人数		主な目的地	
4月19日	1便(7:30~9:40)	51	通勤・通学	46人
4月19日	2便(9:50~11:55)	10	買い物	12人
4月20日	3便(13:30~15:35)	5	きらくやま	8人
4月20日	4便(15:45~17:50)	8	病院(守谷駅)	8人
計		74人		
【コメント】 <ul style="list-style-type: none">・利用頻度：「毎日利用」が1便で、小張小の通学児童が半数以上・買い物や病院に向かう方は、主に守谷駅で降車				

北西ルート

調査日	利用人数		主な目的地	
4月19日	1便(7:30~9:35)	11	通勤・通学	9人
4月20日	2便(11:20~13:20)	5	買い物	7人
4月20日	3便(13:40~15:45)	2	病院	4人
4月19日	4便(17:30~19:35)	2		
計		20人		
<p>【コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度：「週3~4回」が半数、次に「毎日利用」が4割近い ・通勤通学の内訳は、某車両基地の通勤客が最も多い（守谷駅→馬場） ※雨天時や冬季は利用が多い ・買い物を目的とした方は、多くが「みらい平駅」で降車 				

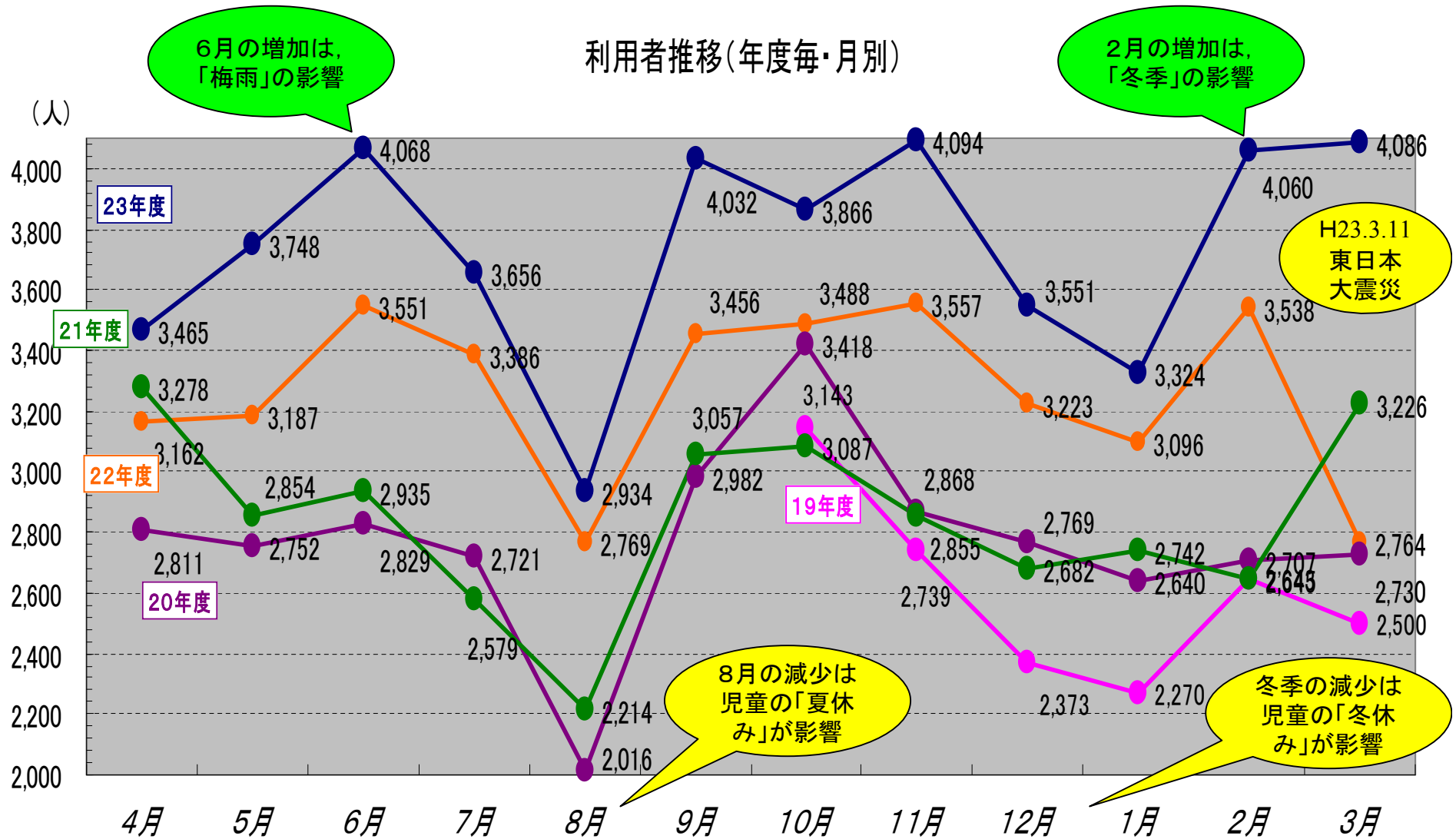
コミバス「みらい号」の利用実績

1 利用者推移(年度毎, ルート別)



	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
東ルート	6,393人	13,890人	15,503人	15,216人	16,054人
南ルート	7,185人	14,578人	13,726人	16,189人	19,269人
北ルート	396人	1,164人	931人	—	—
西ルート	1,694人	3,611人	3,994人	—	—
北西ルート	—	—	—	7,772人	9,561人
合計	15,668人	33,243人	34,154人	39,177人	44,884人
1日当り	103.1人	108.3人	110.9人	127.2人	145.7人

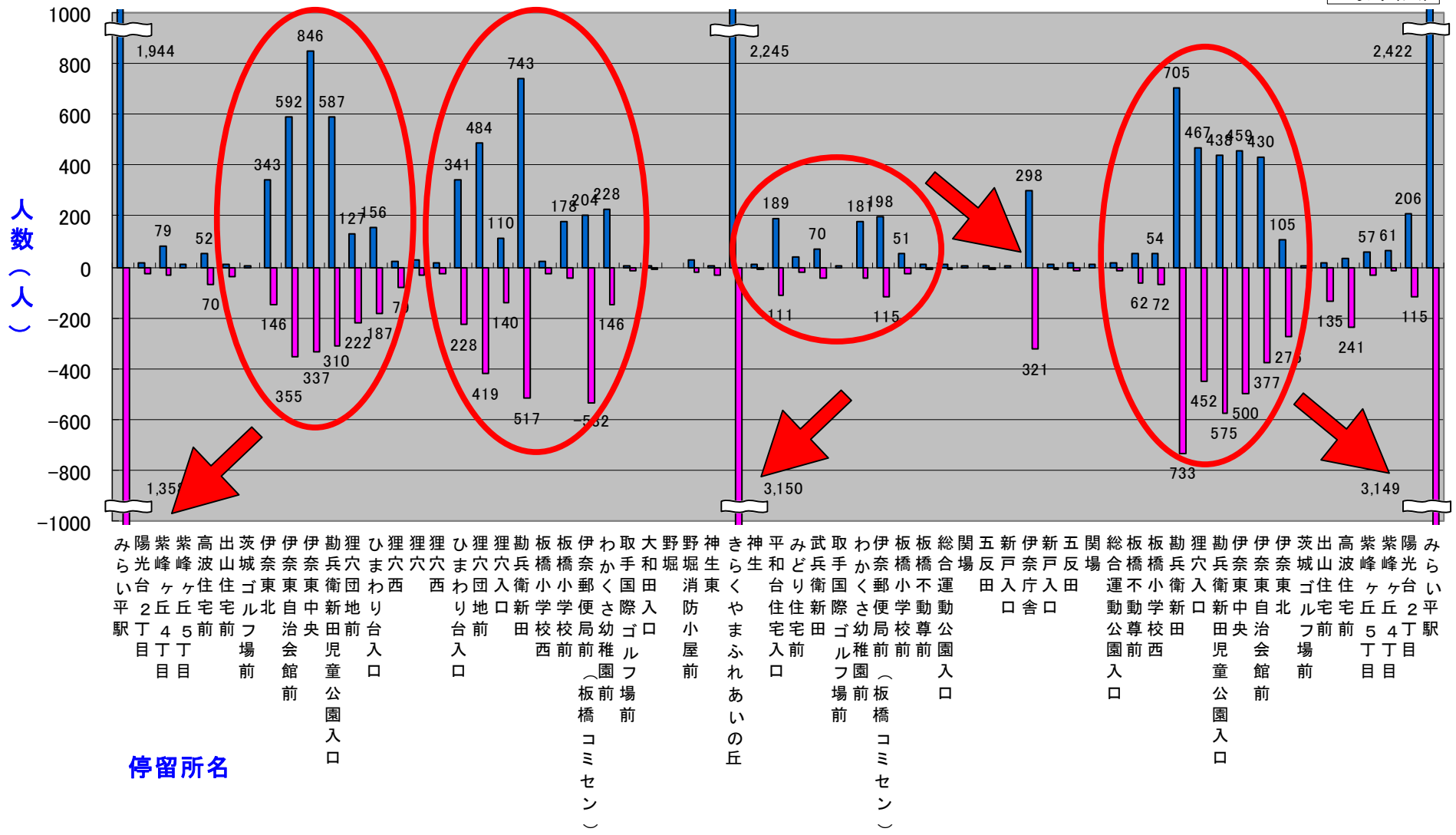
2 利用者推移(年度毎・月別)



3-1 利用者推移(『東ルート』停留所別利用者数)

【平成23年度】

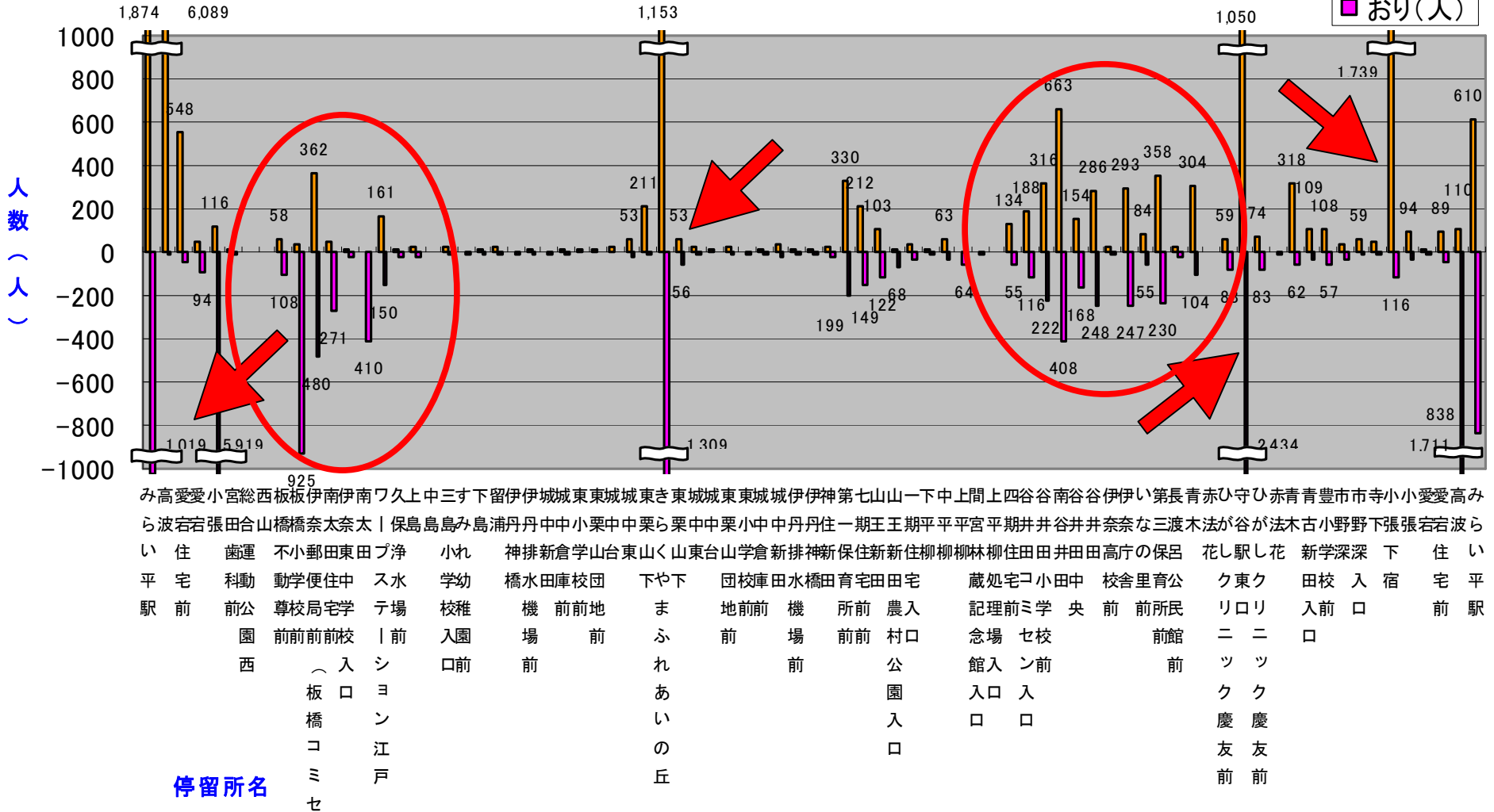
■ のり(人)
■ おり(人)



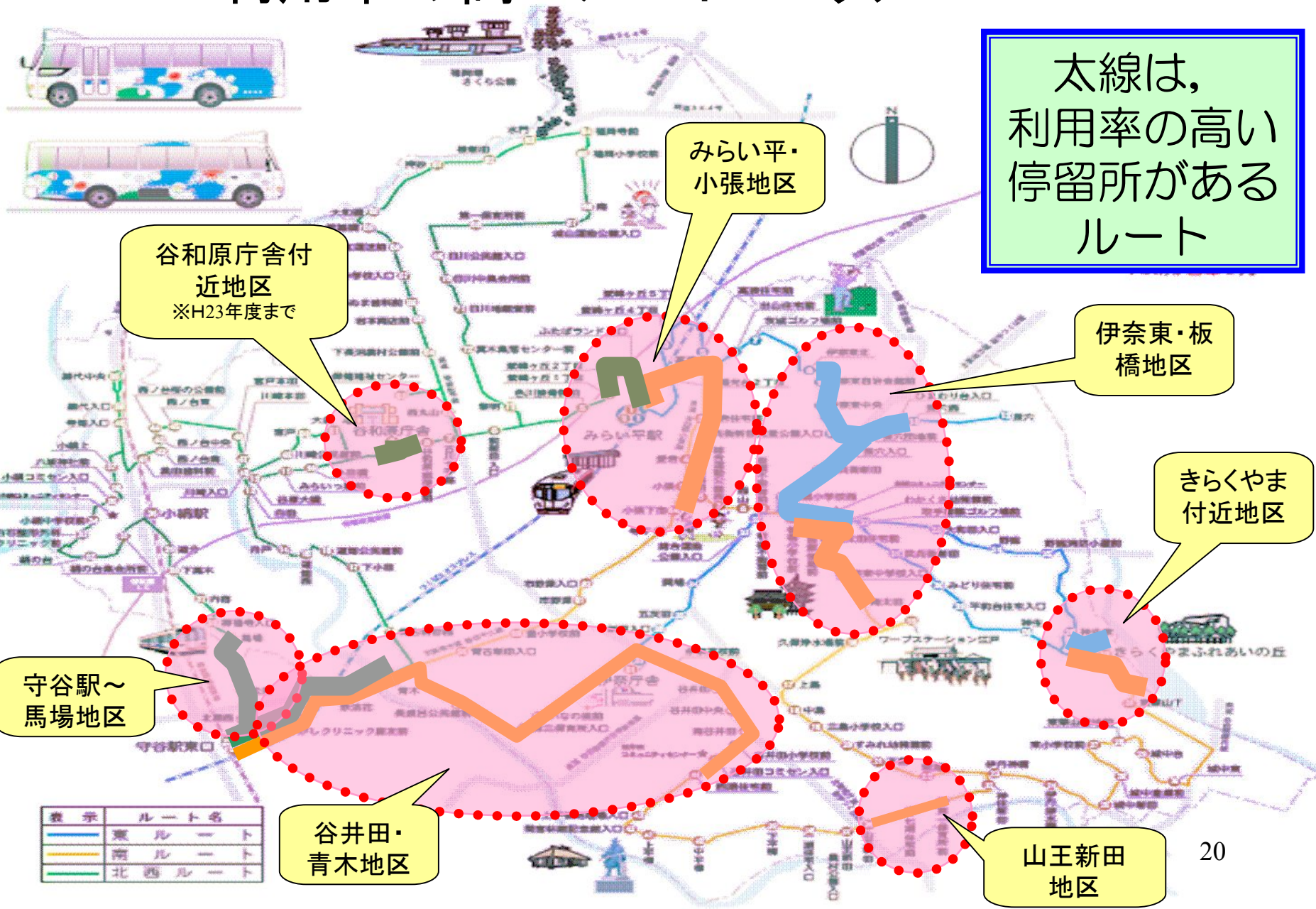
3-2 利用者推移(『南ルート』停留所別利用者数)

【平成23年度】

のり(人)
おり(人)



3-4 利用率の高いルート・エリア



太線は、
利用率の高い
停留所がある
ルート

谷和原片舎付
近地区
※H23年度まで

みらい平・
小張地区

伊奈東・板
橋地区

きらくやま
付近地区

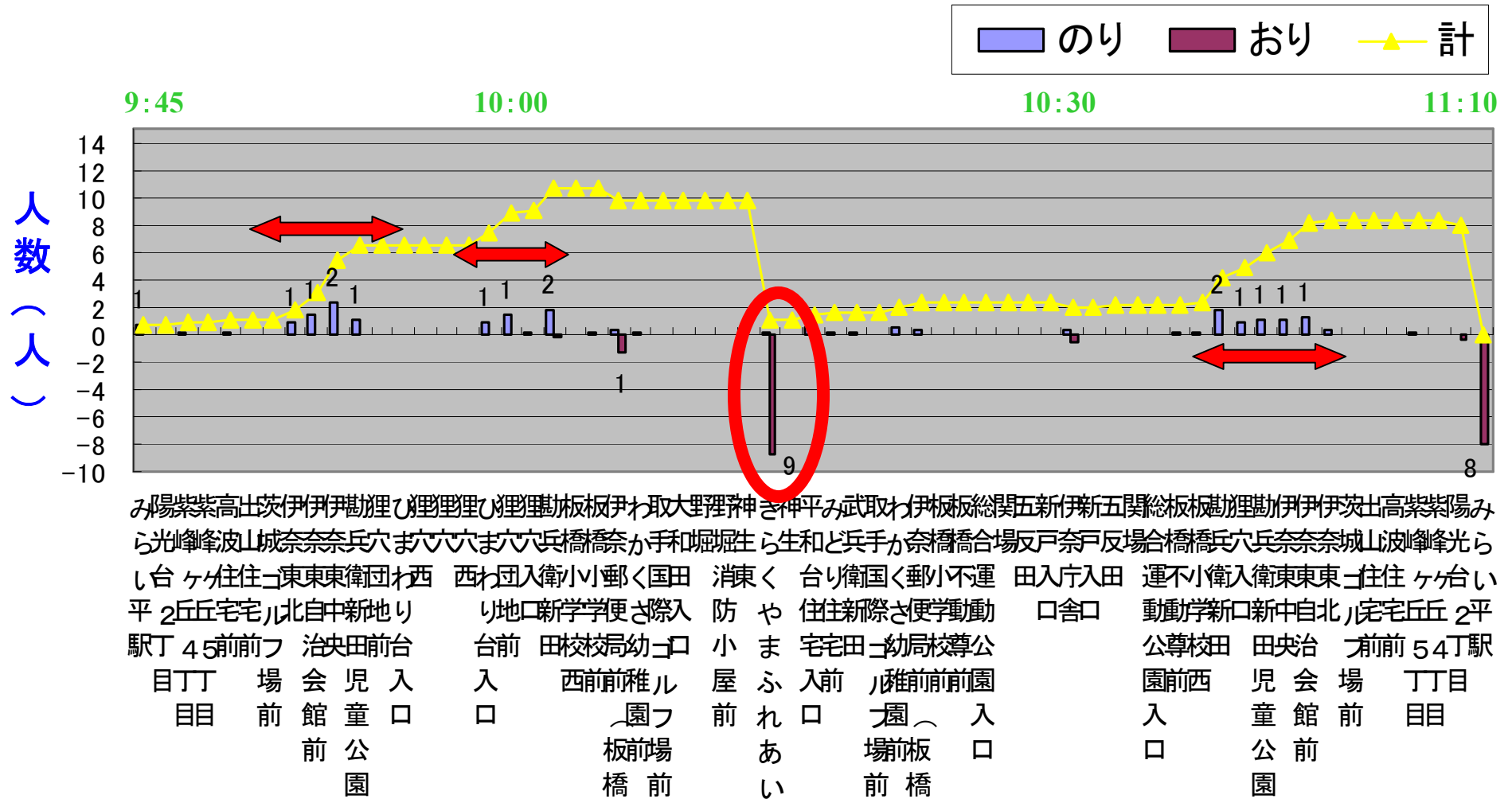
守谷駅～
馬場地区

谷井田・
青木地区

山王新田
地区

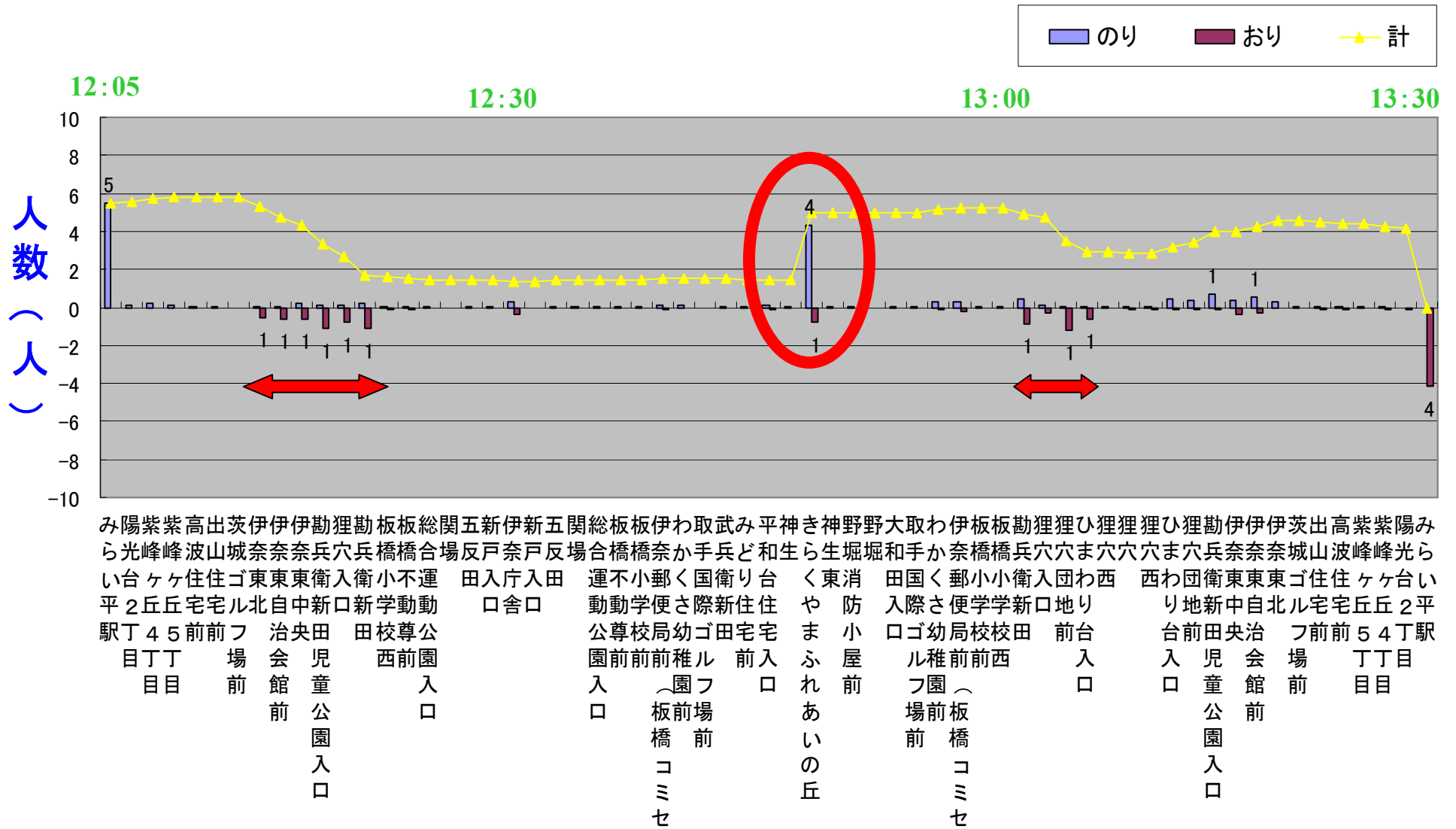
表示	ルート名
—	東ルート
—	南ルート
—	北西ルート

4-1 便平均乗車数の推移(東ルート1便)



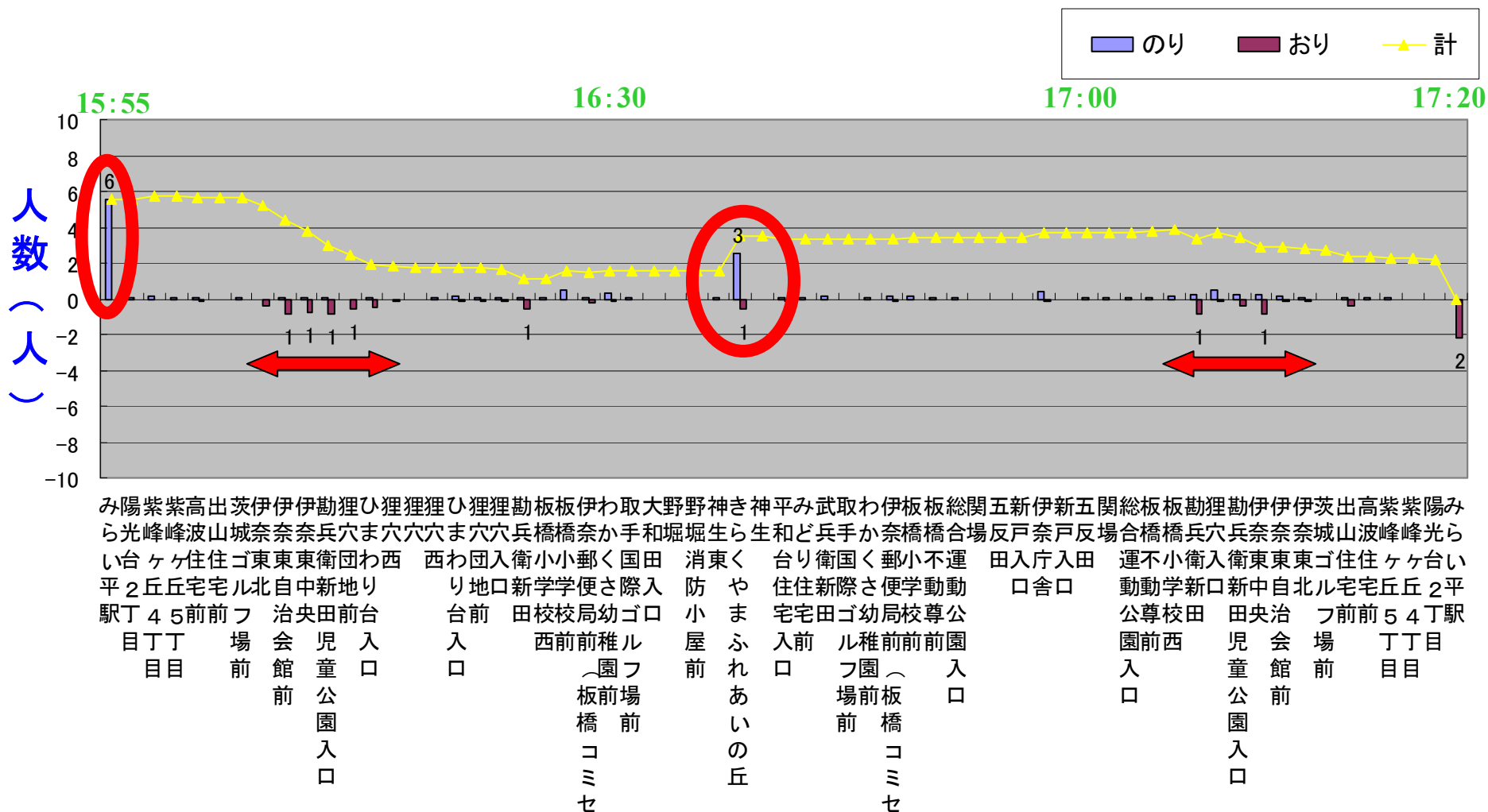
停留所名

4-2 便平均乗車数の推移(東ルート2便)



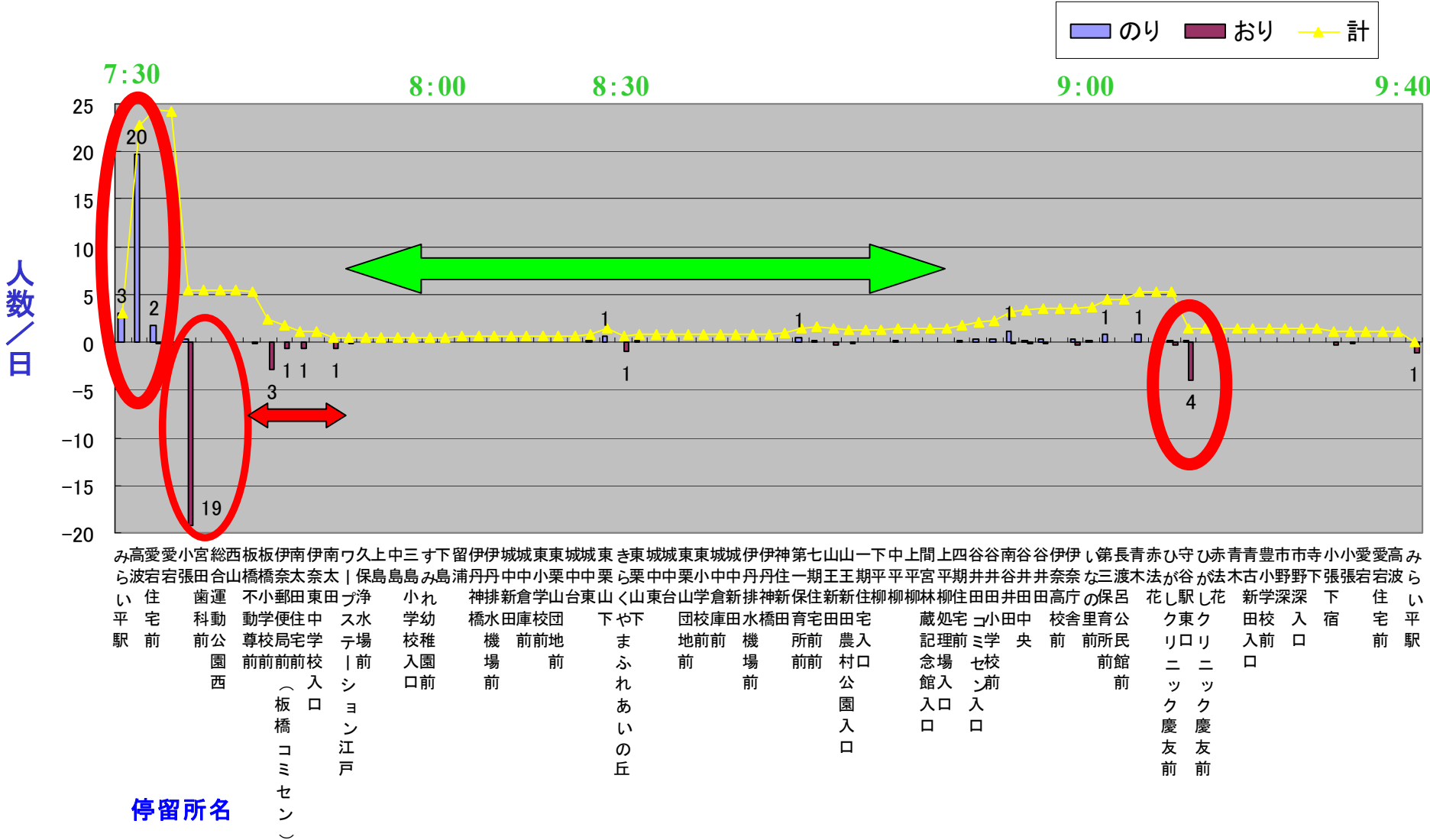
停留所名

4-3 便平均乗車数の推移(東ルート3便)

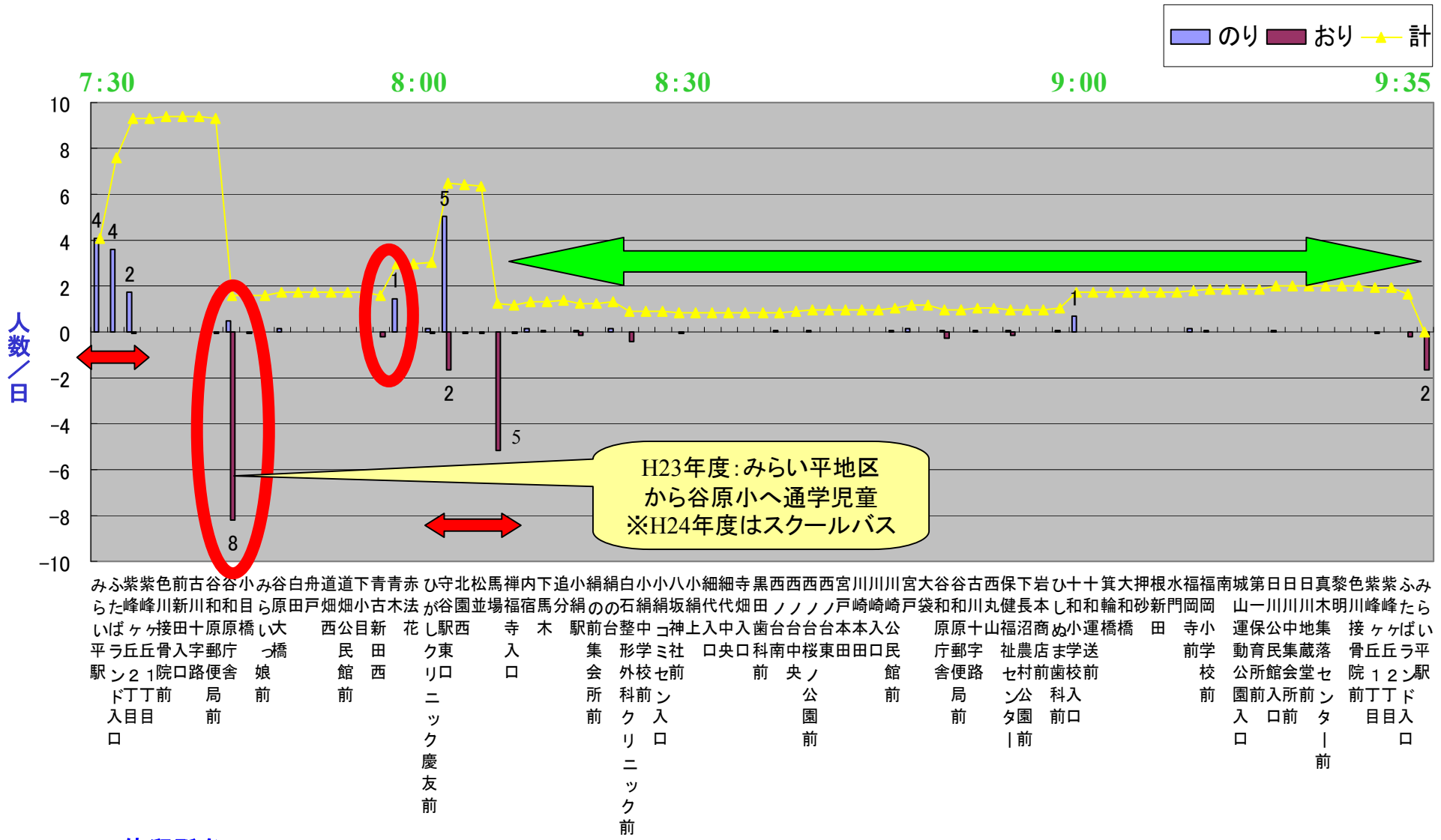


停留所名

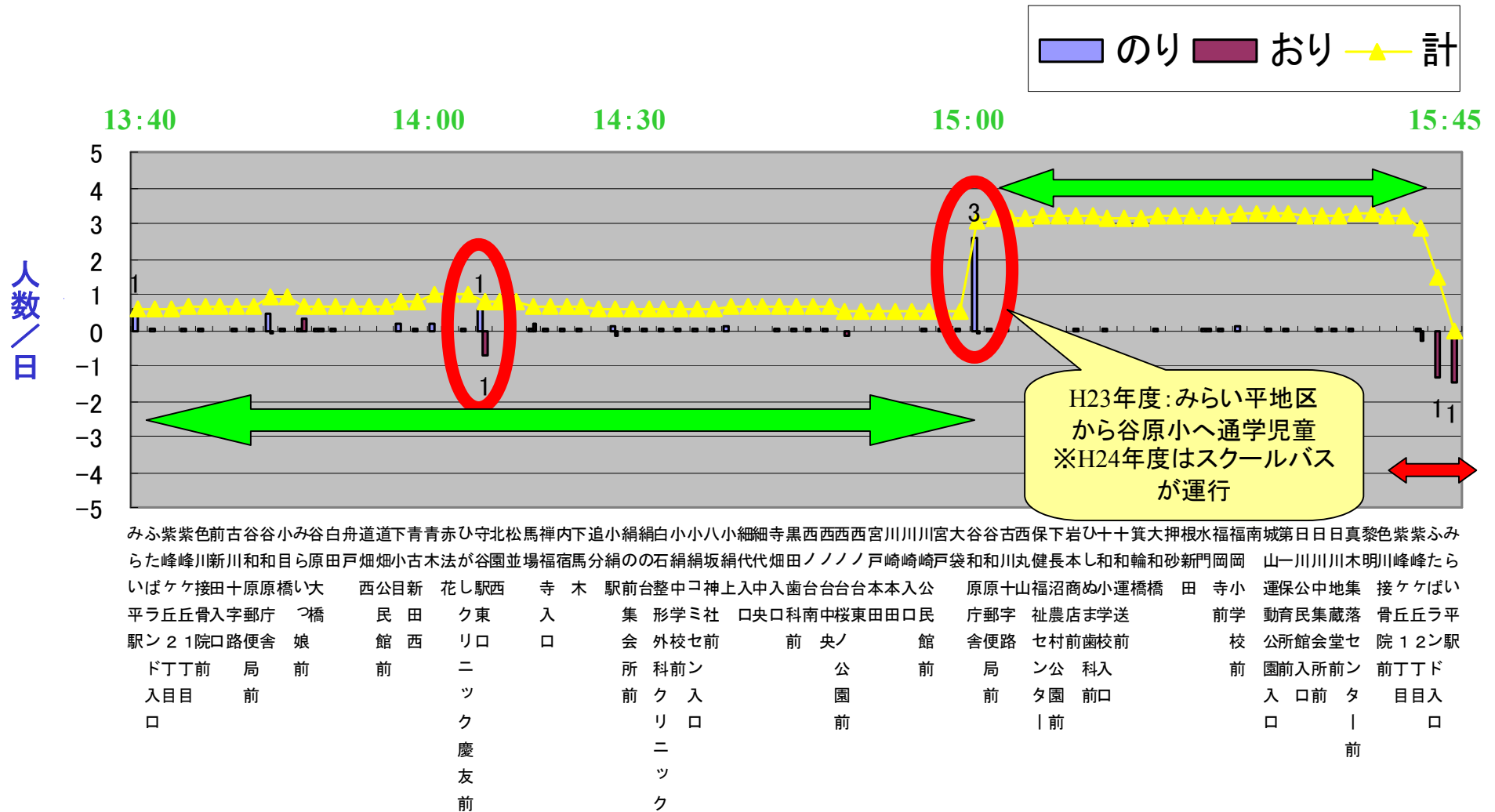
4-5 便平均乗車数の推移(南ルート1便)



4-9 便平均乗車数の推移(北西ルート1便)

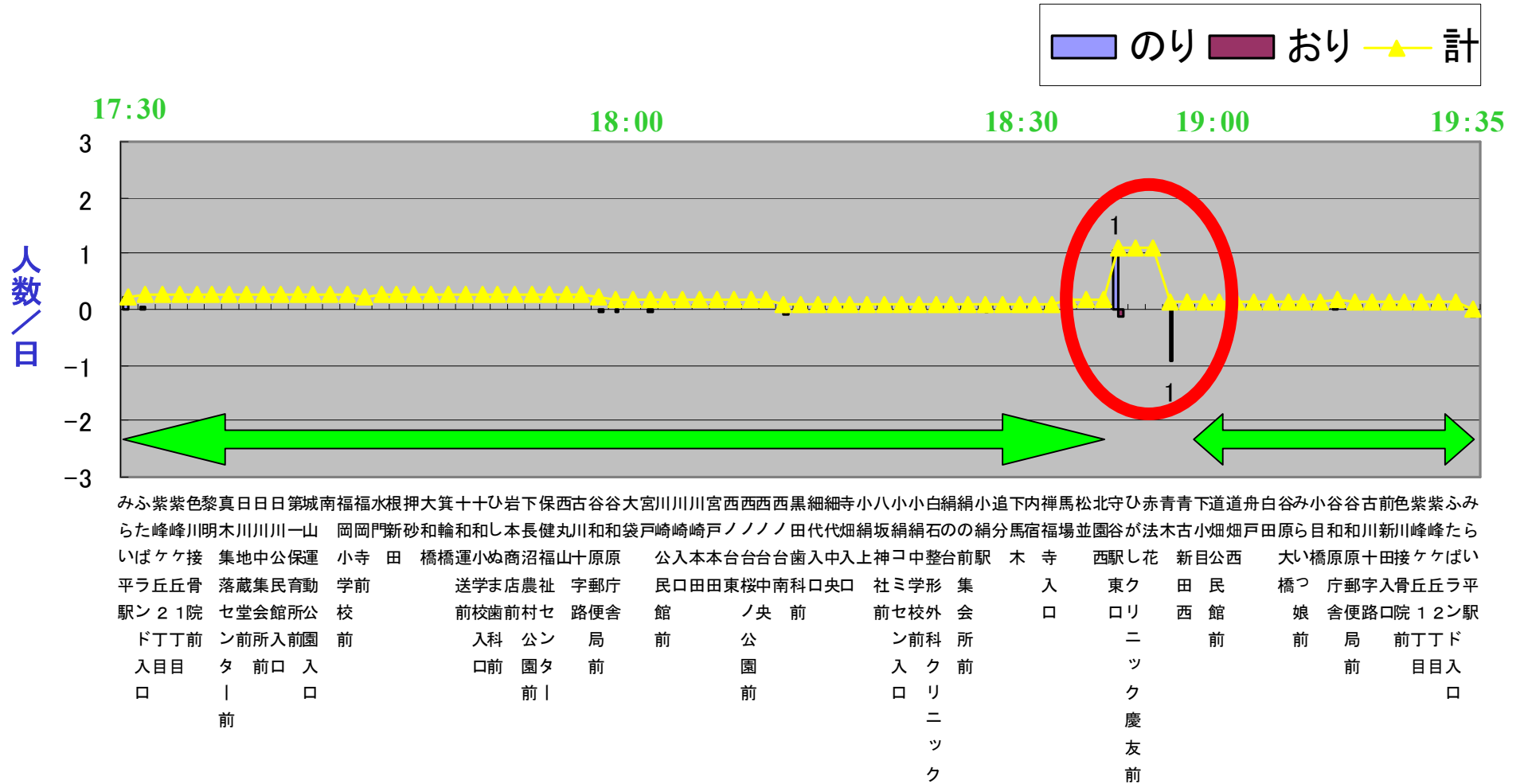


4-11 便平均乗車数の推移(北西ルート3便)



停留所名

4-12 便平均乗車数の推移(北西ルート4便)



みふ紫紫色黎真日日第城南福福水根押大箕十十ひ岩下保西古谷谷大宮川川川宮西西西黒細細寺小八小小白絹絹小追下内禪馬松北守ひ赤青青下道道舟白谷み小谷谷古前色紫紫ふみ
 らた峰峰川明木川川川一山 岡岡門新砂和輪和和し本長健丸川和和袋戸崎崎崎戸ノノノノ田代代畑絹坂絹絹石のの絹分馬宿福場並園谷が法木古小畑畑戸田原ら目中和川新川峰峰たら
 いばヶヶ接 集地中公保運 小寺 田 橋橋運小ぬ商沼福山十原原 公入本本台台台台台歯入中入上神コ中整台前駅 木 寺 西駅し花 新目公西 大い橋原原十田接ヶヶばい
 平ラ丘丘骨 落蔵集民育動 学前 送学ま店農祉 字郵庁 民口田田東桜中南科口央口 社ミ学形 集 入 東ク 田 民 橋つ 庁郵字入骨丘丘ラ平
 駅ン21院 セ堂会館所公 校 前校齒前村セ 路便舎 館 ノ央 前 前セ校外 会 口 口リ 西 館 娘 舎便路口院12ン駅
 ド丁丁前 ン前所入前園 前 入科 公ン 局 前 公 ン前科 所 二 前 前 局 前丁丁ド
 入目目 タ 前口 入 口前 園タ 前 園 入 ク 前 二 前 前 局 前 目目入
 口 | 口 前 | 前 前 前 口リ 前 慶 友 前 口

停留所名